学校番号	４０５

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「精選　現代文Ｂ　改訂版」　（大修館書店）						
副教材等	「新総合図説国語　新訂版」（東京書籍） 「意味から学ぶ頻出漢字 3000」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では社会人に必要となる発展的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・ディベートや文章記述、発表などアクティブな活動を取り入れた授業を通じて、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」をしっかりと身に付けて下さい。
・相手の質問や話の要点をつかみ、聞く力をつけましょう。
・自分の意見を持ち、それを的確に相手に伝える「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習して下さい

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深めることができる。その際互いに完全に理解しあえるというよりはむしろ､互いに完全に理解し合うということは不可能に近いことを心得ておく。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を生活のあらゆる場面や、あらゆる教科において活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞きとったり、話しあったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く詠んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析（ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	評論文理解	教材「「贈り物」としてのノブレス・・オブリージェ」 （内田　樹）	○			◎	○	a 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 d:考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	小説理解	教材「美神」(三島由紀夫)	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:時代背景・文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	随想文理解	教材「浄瑠璃寺の春」 （堀　辰雄）	○			◎	○	a:随想の読み方を習得しようとしている。また、作品の筆者の主張に触れようとし、かつこれからの実生活に筆者の主張を活かしていこうとする。 d:文体の特徴や文学的随想らしい作品構成上の配慮に気づき、自ら表現する際の参考とする。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査

	評論文理解	教材「政治を支える心構え」 （苅部　直）	○			◎	○	a 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 d:考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
二学期	小説理解	教材「舞姫」 （森　鴎外）	○		○	◎	○	a:時代背景、文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられていることを考察しようとしている。 ｃ：近代化と自己確立という縦軸と恋愛という横軸で正確に主題に近づこうとしているか、感想文を書かせて確認する。 d:すらすら音読できるか。 文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:時代背景・文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:「こころ」他の既読の材料、他教科の知識をも結びつけられているか。 d,e:記述の確認、音読テスト、定期考査

	言語活動	ディベート	○	◎	○		○	a：学習活動に意欲をもち、積極的に取り組む。 b：自分の意見を持ち、主張する。また相手の意見も聴き、尊重しながら、自分の意見を主張する。相手の意見も想定して自分の意見がぶれないような発言をする。 c：自分の意見を相手にも通すことが出来るような文章構成でまとめている。また、 e：発表の際はふさわしい言葉遣いを使っている。正しくわかりやすい文章を書いている。正しい漢字を用いて書いている。	a,b,c,e:行動の観察及び記述の点検
三学期	評論文理解	教材「「忘れられる権利」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力
e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。